

いつでも おいで

みんなの



浦添市立
若草児童センター

開館
月・火・水・木・金・土 10:00-18:00
(火・木のみ夜間解放 18:00-22:00)
※祝祭日・慰霊の日・年末年始を除く

センターのルール
みんなで楽しく遊ぶよう
ルールを守って来館しよう!

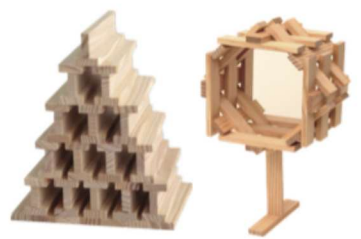
- ◎必ず水筒(マイコップでもOK)とタオルを持ってくる
- ◎自転車・リップステックは禁止
- ◎おもちゃやお金、貴重品は持ってこない
- ◎センター内では携帯電話は使用禁止です
- ◎マイシューズ・マイボールは夜間のみOK

センターの利用には
浦添市公式LINEから
利用登録が必要です 浦添市公式LINE



Information お知らせ

KAPLAであそぼう 4/11 午前中



図書の日 4/18 土
皆でくつろいで読書を楽しもう



こいのぼり掲揚式 4/25 土

みんなの健康を願って、
大きなこいのぼりをあげよう



Hot 最新情報

エミリ館長今までありがとう
3月いっぱい館長先生卒業でした。
たくさんの思い出を
ありがとうございました。



次の館長は
誰かな!?
お楽しみに♪

Dr.Bustosの脳あしび

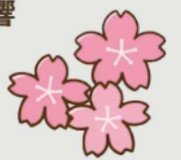
春の心理的影響



心理・教育、脳の発達などを大学にて研究し、現在は児童センターの研究をしている大ベテランの先生です!

春は再生と新しい始まりの季節です。進学・就職・引越しなど、日本では春に多くの変化が重なります。新しい環境はわくわくする一方で、不安や疲れ、気分の落ち込みを感じることもあります。変化が多いほど、心への負担も大きくなりやすいものです。これは子どもも大人も同じです。うまく適応できないと感じて

も、それは決して特別なことではありません。春にすべての花が一度に咲くわけではないように、新しい環境に慣れるまでの時間は人それぞれ。焦らず、無理をせず、困ったときは周りの人に頼ることも大切です。自分のペースで、新しい季節をゆっくり迎えましょう。



Column 豆知識



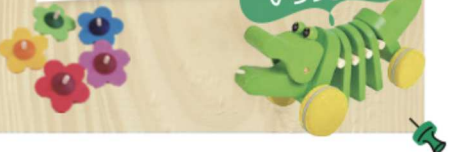
「清明祭」って知ってる!?

4月5日頃からの約半月は「清明(せいめい)」と呼ばれる季節で、春の清らかな気候を表します。この時期、沖縄では「シーミー(清明祭)」が行われます。親戚一同がお墓に集まり、掃除やお供えをしたあと、お墓の前でにぎやかに宴会をする風習です。そのため、沖縄のお墓には宴会スペースが設けられていることが多く、お墓の前で楽しくにぎやかに過ごす風習は、沖縄ならではの文化で地域や家庭によってその形も少しずつ異なります。

木育推進 木育は五感を刺激し、健やかな成長に不可欠です!
すこやか木育ひろば



木育体験が無料でできます!
午前中は赤ちゃんもゆったり過ごせますよ!!



入学、進学おめでとう！

新しいお友達がたくさんでき楽しい毎日が送れること、先生たちも楽しみです。そんなみんなに必ず、生まれてきた「お誕生日」があります。是非お友達を作るきっかけの一つになるように、センターにみんなのお誕生日を伝える場所があるよ！是非みんなも教えてね♪



児童館で今年やりたいこと、アンケート実施中！

学校も新年度！児童館も進級したみんなと新しい取り組みに挑戦したいです！是非みんなが、この学年で、児童センターでやってみたいこと、挑戦したいことを教えてください。皆で相談して、できるかできないかを決めていこう！

やってみたいことを書いて、児童センターの先生に教えてね★

THANK YOU

ありがとうございます！
大切に使用させていただきます



株式会社スマイルレポ様より
映画チケット

3月27日から上映
映画「えんとつ町のプペル
～約束の時計台～」のチケ
ットを寄贈いただきました。
興味あるお友達はセンター
までお申し出ください。

その他、たくさんの皆様から、いつも温かいご支援をいただいています。ありがとうございます。

私どもが運営しているこども食堂は、地域のみなさんとともに、こどもたちの食と安心を支える居場所づくりを行っています。

安心してごはんを食べ、笑顔で過ごせる居場所づくりのために、食材・活動資金の一部を寄付でまかっています。ご協力くださる方は、館内の募金箱や職員までお声かけください。温かいお気持ちで、こどもたちの元気と安全につながります。いつも応援いただき、心より感謝します。

こども食堂では、こどもたちに安心して
食べてもらえるよう、食材にこだわっています

できるだけ無添加の食材を使ったり、旬の野菜や地元の食材も取り入れています。

毎日のごはんが安全でおいしいことで、こどもたちの心と体を育みます。食べる楽しさと安心を大切に、あたたかい居場所です。



こどもBOXあるよ！



みんなの
色々な声を
聞かせてね！

※児童センターはこどもたちが健康に健全にこどもらしく生活する権利があることを広く伝え、まだ未熟なこどもたちが自分の意見を形にして人に伝えられるようになること(意見形成)を支援する役割も担っています。